



学校だより
令和7年10月号

保和

《教育目標》 元気な子 勉強する子 親切な子

いつでも
い
え
な
か
が
お
か
よ
く
ん
が
え
る

合言葉

栃木市立家中小学校

文責：校長

家中小・ホームページ
<https://tm2.tcn.ed.jp/ienaka/>



紅白の彼岸花



紅白は運動会へ



残暑の陽ざしが続いた「せせらぎ」に、紅白の彼岸花が静かに咲きました。暑さの中でも、季節の歩みを忘れずに花を咲かせるその姿に、自然の力強さを感じました。あれから一か月。その「紅白」は、今まさに迫る運動会へとバトンを渡していくようです。今年もまた、心に残る運動会が始まろうとしています。



今月の学校行事・体験学習から

9月16日(火) まちたんけんに出かけました 2年生

1学期に予定していたまちたんけんが延期となっていました。2年生は残暑に負けず元気に探検に出発しました。図書館やお店見学、バスの乗車体験など、地域の方々の温かいご協力のもと、子供たちは目を輝かせながら学びを深めました。「お店のひみつがわかったよ!」「バスの中ってこんなふうになってるんだ!」と、発見と驚きに満ちた時間となりました。地域の方々とのふれあいを通して、子供たちは町の一員としての自覚を少しずつ育んでいます。



9月18日(木) スーパーの工夫を探しに行こう 3年生

社会科の学習の一環として、3年生が地域のスーパーマーケット「アバンセ都賀店」へ校外学習に出かけました。今回のテーマは「お客さんのための工夫を見つけよう」。子供たちは、商品の並べ方やポップの工夫、季節に合わせた売り場づくりなど、店内の様子をじっくり観察しました。バックヤードでは、鮮魚コーナーで魚をさばく様子も見学。商品が並ぶまでの流れを知り、働く人の工夫や努力に気づくことができました。

見学後は、気づいたことをワークシートにまとめて発表。「買いやすさ」「新鮮さ」など、学びを深めることができました。アバンセ都賀店の皆様、温かく迎えてくださり、ありがとうございました。



9月24日(水)~26日(金) 臨海自然教室 5年生

「とちぎ海浜自然の家」で2泊3日の宿泊学習を行いました。海辺の自然にふれながら、仲間と協力し、挑戦する姿が随所に見られました。

初日は入所式の後、施設探検や塩づくり活動を通して自然の豊かさや安全への意識を高めました。

2日目には、班ごとに協力して野外調理と海岸での砂の造形に挑戦。声を掛け合いながら一生懸命取り組みました。

最終日には、大洗水族館を訪問。海の生き物たちの不思議や美しさに目を輝かせながら、学びを深めました。館内ではマナーよく観察する姿に成長を感じました。

3日間を通して、子供たちは「自分で考え、行動する力」「仲間と協力する力」を育みました。大自然の中での体験は、心に残る貴重な学びとなったことでしょう。



10月2日(木)・3日(金) 鎌倉・横浜方面へ修学旅行 6年生

秋晴れの中、歴史や文化に触れ、仲間との絆を深めました。

1日目は鎌倉・高德院で大仏の迫力に驚き、ガイドさんの話に耳を傾けながら、古都の歴史に親しみました。班別行動では江ノ島や小町通りを散策し、鶴岡八幡宮を目指して協力し合う姿が見られました。

2日目は横浜・山下公園で海風を感じながら波の音を楽しみ、カップヌードルミュージアムでは創造力を発揮してオリジナル麺づくりに挑戦。横浜みなと博物館では、港の歴史やしぐみを映像や模型で学びました。

移動中や食事会場では、公共の場でのマナーを意識した行動が見られ、東京校外学習と比べても一人一人の成長が感じられる、2日間となりました。





実りの秋、つながる学び、広がる世界

9月12日(金) 囲碁で世界一周 -毛塚暁子さんをお迎えして-

先生のお友達で、囲碁インストラクターとして世界24か国を旅しながら国際交流を続けている毛塚暁子さんが、囲碁を通じた交流の魅力を子供たちに語ってくださいました。写真やエピソードを交えた講話では、民族や言語が異なっても囲碁を打つことで自然に笑顔が生まれ、友情が育まれることを、子供たちは興味深く聞いていました。

その後、5年生の教室で囲碁体験を実施。子供たちは初めての囲碁に真剣な表情で挑戦し、交流の楽しさを実感しました。



10月3日(金) 日産ものづくりキャラバン体験 5年生

日産自動車による出張授業で、自動車づくりの工程を体験しました。ブロックで作る「フレンド号」の組み立てでは、子供たちが役割を分担し、チームで協力しながら作業を進めました。活動の中では、どうすればもっと速く正確に作れるかを考え、部品の配置や声掛けの工夫など、改善にも挑戦しました。

自動車づくりの奥深さや、現場で働く人々の工夫と努力に触れることで、ものづくりへの関心も高まったようです。「協力」「工夫」「改善」の大切さを学び、仲間とともに挑戦する楽しさを味わうことができました。



10月6日(月) エイジエック体力向上プログラム 3~6年生

地域のスポーツ振興を担う「エイジエック」の皆様のご協力のもと、体力向上プログラムを実施しました。エキスパートティーチャーによるウォーミングアップやフォーム指導を受けながら、子供たちは互いに励まし合い、自分の走りに真剣に向き合いました。校庭には、走ることの楽しさや体を動かす心地よさを味わう子供たちの笑顔があふれ、達成感に満ちた時間となりました。

今回の学びや経験が、5・6年生の運動会でのリレーにも生かされることを願っています。仲間とともに走る喜びを胸に、さらに成長していく子供たちの姿が楽しみです。



10月6日(月)~ 校内読書週間 読書の秋、心に残るひとときを

今年も読書週間に合わせて、読書集会を開催しました。子供たちはお気に入りの本を紹介し合ったり、物語の世界に浸ったりと、本を通して互いの心にふれる時間を過ごしました。また、コロポックルの皆さんによる人形劇も行われ、温かくユーモアあふれる物語に、子供たちは目を輝かせながら見入っていました。読書の楽しさが広がるひとときとなりました。



9月19日(金) 横断旗100本ものご寄贈に感謝して

このたび、こくみん共済coop様および都賀自動車様より交通安全への願いを込めて、横断旗をご寄贈いただきました。子供たちに「自分の命は自分で守る」という意識を育む大切なきっかけとなる鮮やかな黄色の旗です。

横断歩道を渡るとき、旗を掲げるその手には、交通ルールを守ろうとする意志と、周囲への注意を促す力が込められています。

地域の皆様のご厚意に支えられながら、子供たちが安心して過ごせる環境づくりを、これからも大切にしていきたいです。



9月17日(水) 「竜巻」を想定した避難訓練を実施

竜巻発生を想定した避難訓練では、児童が机の下に素早く身を隠し、防災頭巾やランドセルを活用して安全を確保する行動が見られました。訓練後には教室の様子を映像で振り返り、「机の配置を工夫したい」「入りづらさを感じた」などの気づきを共有。こうした声を今後の避難方法の改善に生かしてまいります。

災害への備えと、子供たち自身が考える行動する力を育むことを大切に、安心して過ごせる学校づくりを進めていきます。



9月19日(金)「水のかさ」~子供たちの“実感”から広がる学び~2年算数

この授業では、水筒やペットボトル、水鉄砲など身近な容器を使って、水のかさを調べる活動を行いました。量りたいものを持ち寄ることで、子供たちは自然と興味をもち楽しみながら学ぶ姿が見られました。

友達と話し合ったり、予想したり、実際に水を移し替えて確かめたりする中で、「dL」や「L」といった単位の意味にも少しずつ馴染んできました。

これからも、「やってみたい」「もっと知りたい」という気持ちを大切にしながら、算数の楽しさを子供たちと一緒に味わっていききたいと思います。

